

公募案内（研究員または特任助教）

所属	総合研究院 化学生命科学研究所
職名	研究員または特任助教
人数	1～2名
専門分野	触媒化学、高分子化学、化学工学、電気化学、膜工学、有機合成化学、計算化学などのいずれか
職務内容	アニオン交換膜型燃料電池、アニオン交換膜型水電解の領域で、膜、触媒、セル開発、いずれかの研究を実施します。
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> 電気化学触媒開発、電解質膜開発、電気化学解析のいずれかの研究に興味のある方。 着任時に、博士の学位もしくはそれに相当する能力を有し、主体性を持って研究できる方。 他の研究者と協力し水電解による水素製造または燃料電池開発に熱意を持って取り組める方。 大学院教育への貢献を考慮し、研究員となるか特任教員となるか判断いたします。
勤務予定地	すずかけ台キャンパス（最寄り駅：すずかけ台）
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分、週38時間45分）
任期	年度更新（最長3年）
試用期間	14日（ただし、本学有期雇用職員就業規則第12条による）
給与	年俸制（本学有期雇用職員就業規則による。） 参考年俸月額：489,000～549,000円/月
社会保険等	厚生年金、共済（短期）、雇用保険、労災保険
雇用主	国立大学法人東京科学大学理事長
着任予定	令和7年4月1日以降、できるだけ早い時期（特任教員になる場合は、少し遅れます）
応募締切	令和7年2月28日（金）必着 ※ただし適任者が見つかり次第、公募を終了することがあります。
選考方法	書類審査ならびに面接（オンラインまたは対面） 対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担をお願いします。
応募書類	1. 履歴書（指定様式）（写真添付、高卒以上の学歴、職歴、受賞歴、E-mailアドレス） 2. 業績調書：項目(a)～(d)は最新のものから記載すること。 (a) 学術論文（査読有） (b) 国内会議・国際会議発表（基調講演、招待講演の場合はその旨を付記）

	<p>(c) 著書・総説・解説</p> <p>(d) 特許</p> <p>3. これまでの研究実績の概要及び着任後の抱負 (A4 用紙 1 ページ以内)</p> <p>4. 教育に関する今後の抱負 (A4 用紙 1 ページ以内、特任助教を希望する場合)</p> <p>5. 社会活動 (学会活動、社会貢献など) に関する実績</p> <p>6. 参考意見を伺える方 1 名の氏名、所属、職名、連絡先 (電話番号と E-mail アドレス)</p> <p>7. 応募者情報のエクセルファイル (JREC-IN ポータルサイトよりダウンロードしたエクセルファイル「applicant-data-J_Name.xlsx」に記入してください。)</p>
書類提出方法	<p>JREC-IN Portal の Web 応募 (データ番号 D125011452)。 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125011452</p> <p>1-8 の応募書類の PDF ファイルと、応募者情報の Excel ファイルを 1 つの zip ファイルにまとめて JREC-IN ポータルサイト (上記 URL) から電子申請してください。E-mail 等、他の方法での受け付けはしておりません。</p> <p>注: 選考の過程で必要が生じた場合、追加でデータを提出していただくことがあります。</p>
問合せ先	<p>総合研究院 化学生命研究所 教授・所長 山口猛央</p> <p>E-mail: yamag@res.titech.ac.jp</p>
その他*	<p>(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京科学大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。</p> <p>(2) 東京科学大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>(3) 敷地内禁煙 (ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)</p> <p>(4) 外為法に基づく特定類型該当性の確認あり</p> <p>(5) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。 https://www.jinji2.jim.titech.ac.jp/koubo/</p>